

まえがき

この本を手にとつていただいた皆さん、本当にありがとうございます。

本のタイトルの『発毛サロン経営者が自店を使わずに薬ありきで発毛する方法』を見て、どういうこと？と思われた方も多いのではないでしょうか。

タイトルのとおり、発毛サロンを10年以上経営してきた私が、「自分のお店の施術を使わずに生やす」という前提条件を置いたときに髪を生やす方法をマニュアル形式でお伝えしています。

本書では薬ありきで生やすとしております。現在は病院やクリニックの薄毛治療薬が最適解とされている方も多いと思います。実際にネットで調べると薄毛治療薬を使わないと髪は生えないと多くの方が思われています。

当店は薄毛治療薬を使わずにサロンの施術や自宅ケアで頭皮改善することを特徴としておりますが、かなり少数派のやり方であることは理解しております。

ただ、一方で薄毛治療薬を使いながらも、「副作用で飲めなくなった」

「だんだんと薄くなってきた」

「効果がなかった」

と多くの相談が寄せられます。話を聞いていると、

「20代男性でそんなに強い薬を飲んでいるの？」

「女性でその薬をそんなに飲んでいて大丈夫？」

という相談もちらほらと。

当店は発毛サロンです。薄毛治療薬を使わない頭皮改善による発毛を特徴としています。

10年以上運営しているなかで、特に男性の場合は遺伝の影響が強く、発毛サロンで頭皮改善をしなれば、自力で髪を生やすのは難しい傾向にあることはわかっています。

自分の頭皮を専用のカメラでチェックして、シャンプーのやり方を変えたり、正しく育毛剤を使ったりすることは自分でやるにはかなり難しいと実感しております。

そんななか、大学生の息子さんがいるお母さんから相談がありました。

「息子が薄毛で悩んでいるから見てほしい」

当店は大阪にあります、遠方から約3時間かけてご来店されました。

お母さんは男性の薄毛であるAGA（男性型脱毛症）についていろいろ調べていて、息子にAGAの治療薬は使いたくないと希望されていました。

一方で息子さんもネットでAGAについて調べていて、「薬しか生えるわけないやろ」というスタンスです。

ちなみに、息子さんの見た目はそれほど薄くありません。

スコップで診るとAGAの兆候はありますが、薄毛は人がどう思うかよりも、自分がどう思うかが大事ですからね。

本人は髪が薄いと思って、真剣に悩んでいます。

お母さん、息子さん、そして私の3人で何時間も話し合いました。息子さんは「デュタステリド＋ミノキシジルタブレット」を飲むと決めています。お母さんと喧嘩になってしまいました。

実は、上記の「デュタステリド＋ミノキシジルタブレット」は薄毛改善に対して全力でアクセルを踏んでいるやり方なのです。

年齢は20歳そこそこ。全力でAGA治療のアクセルを踏みつづけることが長い人生でどれぐらいできるのでしょうか。

すぐにも薄毛をなんとかしたい気持ちはわかります。

でも、今の薄毛と自分のこれからの人生と向き合いながら、良い按配でできないのか？

これを考えてほしいと思います。

最終的には「ミノキシジルタブレット」は控えていただくようになったようですが、デュタステリドは飲まれているようです。

本書にて説明しますが、デュタステリドも息子さんにとっては強い薬だったと思っています。

もっと良い伝え方ができなかったのかなと、今でも思います。

本書を通じて、「薬を飲みたくなければ当店に来てください」と伝えたいわけではありません。

薄毛治療薬が全盛期の中で、薬を使わないサロンケアは少数派であり、行動できる人も少ないことはわかっています。それなら、薬を飲まないといけないと思っている人が少しでも不安をなくすことができるように、「薬で生やすなら、頭皮改善をして発毛しやすい土台を整え、徐々にアクセルを踏んでみましょうね」という方向性を伝えることができればと思っています。

長い人生において、少しでも薄毛で悩む時間をなくして、その分を充実した人生のために使っていくだけであればと思っています。

本書の構成として、第1章は「そう先生は何者ですか？」と思われる方向けに私自身について記載しています。ここは飛ばしていただいで構いません。

第2章は男女共通の頭皮改善方法について、第3章は男性の薄毛改善マニユアル、第4章は女性の薄毛改善マニユアルについて説明します。第5章、第6章、第7章で薄毛業界についても触れていきますので基礎知識としてお読みいただけると幸いです。

なお、本書の前提ですが、私は医師ではありません。薬の指導をしているのではなく、あくまで「私だったらこうするよ」というスタンスでお伝えしております。わかりやすく伝えるために「マニユアル」と表現していますが、個人差がありますので、すべての方が同じように対応できるわけでもありません。

あくまで薄毛改善の方向性として参考にしていただければと思いますので、薬で悩まれている方は本書を参考にしてみてください。またせっかく本書をご購入いただいておりますが、文字よりも動画のほうがイメージしやすい箇所はYouTubeの動画を紹介している点もありますので、ご理解いただけますと幸いです。どうぞ最後までお読みいただければ嬉しく思います。